



# 思いを紡ぐ 優しいあおば

あおば支援学校 学校だより【第39号】 令和6年5月

## 『令和6年度がスタートしました』

校長 藤岡 歩ふじおか あゆみ

今年度がスタートして早一月が過ぎました。児童・生徒も新しいクラス、新しい担任に少しずつ慣れ、徐々に生活リズムを身に付けてきています。ゴールデンウィークを過ぎれば、学校活動も本格的に始動していきます。暑い日も増えてきますので、体調に留意しながら頑張っていきましょう。

さて、あおば支援学校は今年で開校5年目を迎えました。新入生は、小学部A部門2名、B部門12名の計14名、中学部はA部門1名、B部門13名の計14名、高等部A部門1名、B部門26名の計27名、学校全体で55名です。また、他校から、小学部B部門2年に2名 B部門5年に1名転校してきました。学校全体で、214名になりました。また、本校の職員は教職員、非常勤職員合わせて200名以上となりました。教職員一丸となり、児童・生徒の教育活動に取り組んで参りますので、ご家庭、地域からのご支援お願いいたします。

新たな仲間をあおばに迎え、4月8日に1学期始業式、4月9日に第5回小・中学部、高等部入学式を挙行することができました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。そして、保護者の皆さま、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。また、在校生の皆さん、進級おめでとうございます。

入学式には、在校生、保護者の皆様のご参列をいただくとともに、来賓の皆様、学校運営協議会委員の皆様、あおばの会会長にも、ご臨席していただきました。さらに、地域、関係者の皆様からも、お祝いのお言葉をたくさんいただきました。心から感謝申し上げます。

暖かな光が降り注ぐ大きな樹を表すあおば支援学校の校章は、児童・生徒一人ひとりの成長と、人とのつながり、社会へ羽ばたく様子を表しています。そして校歌「学び舎あおば」の「あおばで育つ豊かな心 優しさの輪を広げよう 友と開こう未来の扉 勇気と希望を胸に秘め 一人ひとり違う 愛しい命 はばたけ大空へ どこまでも」という歌詞のとおり、本校は、明るく仲間と楽しむ児童・生徒、自分らしくがんばる児童・生徒、優しく思いやりのある児童・生徒を育てることを目指しています。児童・生徒の皆さんには、これらのことを意識して、頑張してほしいと思っています。

このあおば支援学校で、しっかり学び、元気に、楽しく、光り輝くみなさんの未来を目指し、一日一日充実した物語を、一緒に紡いでいきましょう。